

(1)

(1) 水と空気による多くの分野にまで広げられる劇的な有益な効果。

(2) 技術の分野

「特殊な合成磁場」の使用技術による水と空気に対する効果について

(3) 「特殊な合成磁場」の使用技術による、水と空気の効果は、以下の通りに説明される。

(a) 「特殊な合成磁場」の使用技術による水と空気によれば、いろいろな化学薬品による従来の環境汚染の拡大は、きっと効果的に制限されることができて、基本的に新しい物理的に異なる見解点から、全く新しい特性変化によって大いに改善されることができる。

(b) 電磁誘導によって酸素原子に誘導されることによって発生した磁気による酸素分子の運動エネルギーに起因する酸化機能は、従来の酸素分子の酸化機能と、基本的に物理的に全く異なる。

(c) 「特殊な合成磁場」の使用技術による水または空気だけによって、嫌気性菌（または生きもの）の生命力は危険なオゾンと紫外線と放射線なしで選択的に自動的に抑制される、そして、それどころか、好気性細菌（または生きもの）の生命力は同時に自動的に選択的に大いに増やされる。

(3-1) 水の酸化還元電位（ORP）の劇的な低下について、
「第3章の詳細」の第3節

(a) 「トランスマスター」装置による「特殊な合成磁場」の使用技術による水による酸化還元電位（ORP）における変化のデータについて、

(a-1) 「特殊な合成磁場」が水で最も効果的な速度で切断されるとき、水の酸化還元電位（ORP）は交流電磁石により構成された「トランスマスター」装置により考えられないほど異常に減少する。

(b) 水の酸化還元電位（ORP）のテストデータについて

(2)

(b-1) 「トランスマスター」装置が連続的に1時間動かされて、停止されたあと、経過する時間において、水の酸化還元電位（ORP）の変化は各々チェックされる。

(b-2) 「トランスマスター」装置の停止直後 : 587mv
停止後の経過時間 : 14時間27分 : 200mv
停止後の経過時間 : 65時間34分 : 180mv

(b-3) 「特殊な合成磁場」の使用技術による上記の水のテストデータによると、水の酸化還元電位（ORP）の180mvの数値は、従来の水について存在しない数値である。

(3-2) 「特殊な合成磁場」の利用技術による水や空気による環境改善について
「第3章の詳細」の第4節

(a) 従来の化学薬品による環境汚染は、「特集合成磁場」の使用技術による水または空気によって従来の特性とは物理的に劇的に異なる特性変化によって防止されることができる。

(a-1) 「電磁空気清浄器」のシックハウスに対する効果について、

(a-2) 「特殊な合成磁場」の使用技術の空気によって、有害な化学合成材料の刺激臭は消臭されて。

(a-3) 殺虫剤と消毒剤と接着剤と消毒薬から例えばホルマリンとクレゾールとトルエンとシンナーが発生する強烈な危険な刺激物の臭いを有するガスは分解され「特殊な合成磁場」の使用技術による空気によって除去される。

(3-3) 「トランスマスター」装置による水道水の一般的な細菌に対する殺菌効果のテストについて。
「第3章の詳細」の第5節

(a) 「トランスマスター」装置が給水において使われなかったとき、一般的な細菌の数は24個/mlであった、そして、「トランスマスター」装置が給

(3)

水において使われたとき、一般的なバクテリアの数は2個/mlまで減少した。但し、上記の「トランスマスター」装置への通過回数はそれぞれ1回であった。

(3-4) 「特殊な合成磁場」の使用技術による水がコンクリートのために使われるとき、「第3章の詳細」の第6節

(a) 特に、コンクリートの強度は水の粘性が「トランスマスター」装置で劇的に減少したコンクリートの水として使われることにより増やされることができる、そして、同様に、コンクリートの寿命は長くなることができる、そして、同様に、コンクリートのための工事期間はコンクリートの凝結速度の増加によって短くなることができる、そして、同様に、コンクリートの二次製品のための「水を減少させる薬」は減少することができるか、完全に省略されることができる。

(3-5) 「特殊な合成磁場」の使用技術による空気による「電磁空気清浄器」の特性と効果について

「第3章の詳細」の第12節

(a) 有害な化学合成物質においては「特殊な合成磁場」の使用技術の空気によって消臭される、そして、その結果、近隣の環境は解毒される。

(a-1) たとえば、特に「第3章の詳細」の第12節の試験結果から、殺虫剤または殺菌剤または接着剤または殺菌剤のような薬に起因するホルマリンまたはクレゾールまたはトルエンまたはシンナーの強烈な危険なイライラさせる臭いは、「特殊な合成磁場」の使用技術による、空気によって取り除かれることができる。

(3-6) 有機廃棄物の有効利用について

(a) たとえば、有機廃棄物からエタノールは、「特殊な合成磁場」の使用技術による水または空気によって簡単な装置で安価に生産されることができる。

(b) 有機質の廃棄物の残飯が「特殊な合成磁場」の使用技術による空気の中で放置されたとき24時間後に、残飯の魚と野菜の腐った臭いは完全に失われた、そして「醤油ソース」の香気だけが発生して、空気中を漂った。

(4)

- (3-7) 「特殊な合成磁場」の使用技術による水は、農業の分野の水に使われる。
- (a) 「特殊な合成磁場」の使用技術による水が、更なる農作物の成長のために、農作物の新鮮さの維持のために、そして、農作物の損傷の防止のために、そして、水栽培のための液体肥料の腐食の防止のために使われる。
- (3-8) 「特な殊合成磁場」の使用技術による水が、魚の養殖の分野で使われる。
- (a) 従来魚と甲殻類は早く成長して、はるかに大きくなる、そして、産卵のための期間は短くなる、そして、さらに、水中に残った餌に起因する水の汚染は防止される。
- (3-9) 粘着物と嫌気菌または排水管の中にくっついたさびのような固化された物質の藻は、「トランスマスター」装置で水によって排水管の内壁から取り除かれる。
- (a) 人々の生活のために使われる水の排水溝でつながれるすべての地域の排水装置の障害は除かれる、そして、地域の全体的な排水装置のシステムは常に正常に維持される。
- (3-10) 建築物のエアコンディショナーのための防腐剤が混ぜられた冷却循環水が冷却塔で冷やされるとき、有害な冷却循環水が空中で散らばるので、近隣の大気環境は汚染される。
- (a) 上記の場合、防腐剤が循環水を冷やすために使われないけれども「トランスマスター」装置による水を用いて、冷却塔の循環冷却水による空気への環境汚染は、完全に防がれることができる。
- (3-11) 自然環境が汚染されて、すでに破壊された寺院の池の水の自然環境を復活させた「トランスマスター」装置での水による劇的な特性変化について、
- (a) 自然環境がすでに破壊された池の水に関しては「トランスマスター」装置を通過した水の量を増やすことに従って、ヘドロによる池の悪臭は消えた、そして、アオコは池の底に沈殿して、茶色になって、死滅した、そして、その結果、水は明るさを回復した、そして、池の自然環境はおよそ1ヵ月後に回復された。

(5)

- (3-12) 「Eオイラー」による効果が止められたあと、そして、およそ1週が過ぎたとき、米が洗われて、現状のまま残っていた水の水面で、少しのカビも発生しなかった。それどころか、酒の甘い香りは起こった。
- (3-13) 「特殊な合成磁場」の使用技術による水と空気によって、流行病を引き起こす蚊の幼虫は、安く簡単に例外なく環境のために安全に駆除されることができる。
- (3-14) 特に、口蹄病のような、そして、水と空気に起因して感染している家畜の鳥インフルエンザのような嫌気性菌（生きものとセル）に起因する感染症の蔓延は、事実上安く効果的に抑制されるかもしれない。
- (a) したがって、「特殊な合成磁場」の使用技術による水と空気を用いてすべての動植物の従来の生活環境において画期的な大きい衛生的な予防効果を得ることができると考えられる。
- (3-15) 「特殊な合成磁場」の使用技術による水によると、クロロエチレンとトリクレンのような有害な薬品に依存しないプリント基と精密部品と電子部品は、完全にきれいに洗い流されることができる。
- (3-16) 染物工場において染料タンクの染料水の中のカルシウムは日本工業規格によってステンレス鋼によって製造される高価なボールベアリングの回転部分に侵入する、そして、侵入されるカルシウムは回転部分で結晶化する、そして、その結果、ボールベアリングの回転部分の機能は壊れた。
- (a) しかしながら、「トランスマスター」装置が、染色工場ですでに壊れた高価なボールベアリングの回転部分の再生装置として実用上、使われている。
- (3-17) 「特殊な合成磁場」の使用技術による水と空気による人体に対する効果について、
- (a) 「特殊な合成磁場」の使用技術による浴槽の温水が従来の温水が全然浸透することができない人体の表面のあらゆる微細な空隙に深く入りこむことができるので、浴槽の温かい暖水による人体の表面の接触している面積は大いに増やされる、そして、その結果、より暖められることによる人体の健康効果は非常に注目値する。

(6)

- (b) 総合医薬品メーカーの薬品の倉庫の内部で発生する刺激臭の脱臭がどんな従来の消臭装置によっても明らかに不可能であるけれども、「特殊な合成磁場」の使用技術による「電磁空気清浄器」によれば、上記の脱臭は完全に確かに消臭されることができた。
- (c) 「特殊な合成磁場」の使用技術による空気による脱臭能力が上記の例(3-17)項の(b)によって従来の脱臭に関する技術と科学によって考えられない空気の物理的に異なる特性変化による脱臭能力であるということが証明された。

「第(3)章の詳細」ですでに実行されたテスト結果と効果から当然に判断される新しい「特殊な合成磁場」の利用技術は、以下の通りに説明される。

- (4) 「特殊な合成磁場」の使用技術による水と空気による医療に対する効果について「第3章の詳細」の第4節
 - (a) 「第3章の詳細」のテストにより、水と空気による「特殊な合成磁場」の使用技術によれば、好気性バクテリア(生きもの)は自動的に選択的に大いに育てられたことが、そして、嫌気性バクテリア(生きもの)は同時に自動的に選択的に厳しく抑制されたことが、明白になった。
 - (b) したがって、「特殊な合成磁場」の使用技術による水と空気によれば、磁気による電子エネルギーによる医学的効果は従来の医療技術である物理的な放射線エネルギーの効果と基本的に物理的に異なるので、治療効果は基本的に従来の治療効果と異なる。
 - (c) 上記の試験結果により、「特別な合成磁場」の使用技術による水と空気によれば、嫌気性菌に属している病原菌は抑制されて、自動的に選択的に殺菌される、それに反して、病原菌の殺菌と平行に、通常の細胞は同時に自動的に選択的に大いに育てられる、したがって、病気からの新しい考えられない回復力は与えられるかもしれない。
 - (d) さて、「特殊な合成磁場」の使用技術による水と空気によれば、物理的に原子に電磁誘導によって誘導された磁気による高い電子エネルギーによる病原体への

(7)

医学的効果に関しては、たとえ偶然に分子構造 (DNA) の化学変化に起因する病原体が発生するとしても、原子における変化に起因する電子エネルギーによる医学的効果が常に基本的に不変であると思われる。

- (e) 一方、現在の医療技術によれば、基本的に病原菌の細胞を破壊することができる医学薬品が同時に従来の医学技術の副作用として通常の細胞に悪影響を与えるので、病原菌に対する医療の効果的使用法は常に特別な医学的な専門的な知識や経験によって取り扱われなければならない。
- (f) 従ってバクテリアに起因する不明確な病気または効果的治療法と薬がまだ確立されないウイルスが広く世界で現在しばしば発生するので、上記の新しい革命的な医療技術は考えられないほど従来の医療技術と異なる劇的な医療効果を示すかもしれない。

(5) 「特殊な合成磁場」の利用技術における参考文献 : 「第3章の詳細」

以上

〒929-1171

石川県かほく市木津二160-2

米出 達雄 : 「特殊な合成磁場」の利用技術の開発者および発明者

メール : wxdxn7493000@ybb.ne.jp

ホームページ : URL : <http://www.vaporization-energy.com/>